

Sheet Rail Kit For TYPE-A7

(D) MND1975
 パケットシートTYPE-A7専用シートレール (P) MND1985

取付・取扱説明書

AutoExe
 A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2丁目15番8号
 TEL: 03-6458-7251 FAX: 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ”パケットシートTYPE-A7専用シートレールキット”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に作業、組付けときの注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、作業終了後には本書を必ずお客様にお渡しください。

！ 注意事項

- ・本製品は車種専用設計となっております。適合外車両への取付けや製品の改造は絶対に行わないでください。
- ・純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ株発行の整備書を参照に作業を行ってください。
- ・製品取付け後は定期的に取付け状態の点検を実施してください。

■適合車種

・ロードスター(ND系)全車：DBA-ND5RC・NDERC、5BA-ND5RC・NDERC、5BA-ND5RE・NDERE

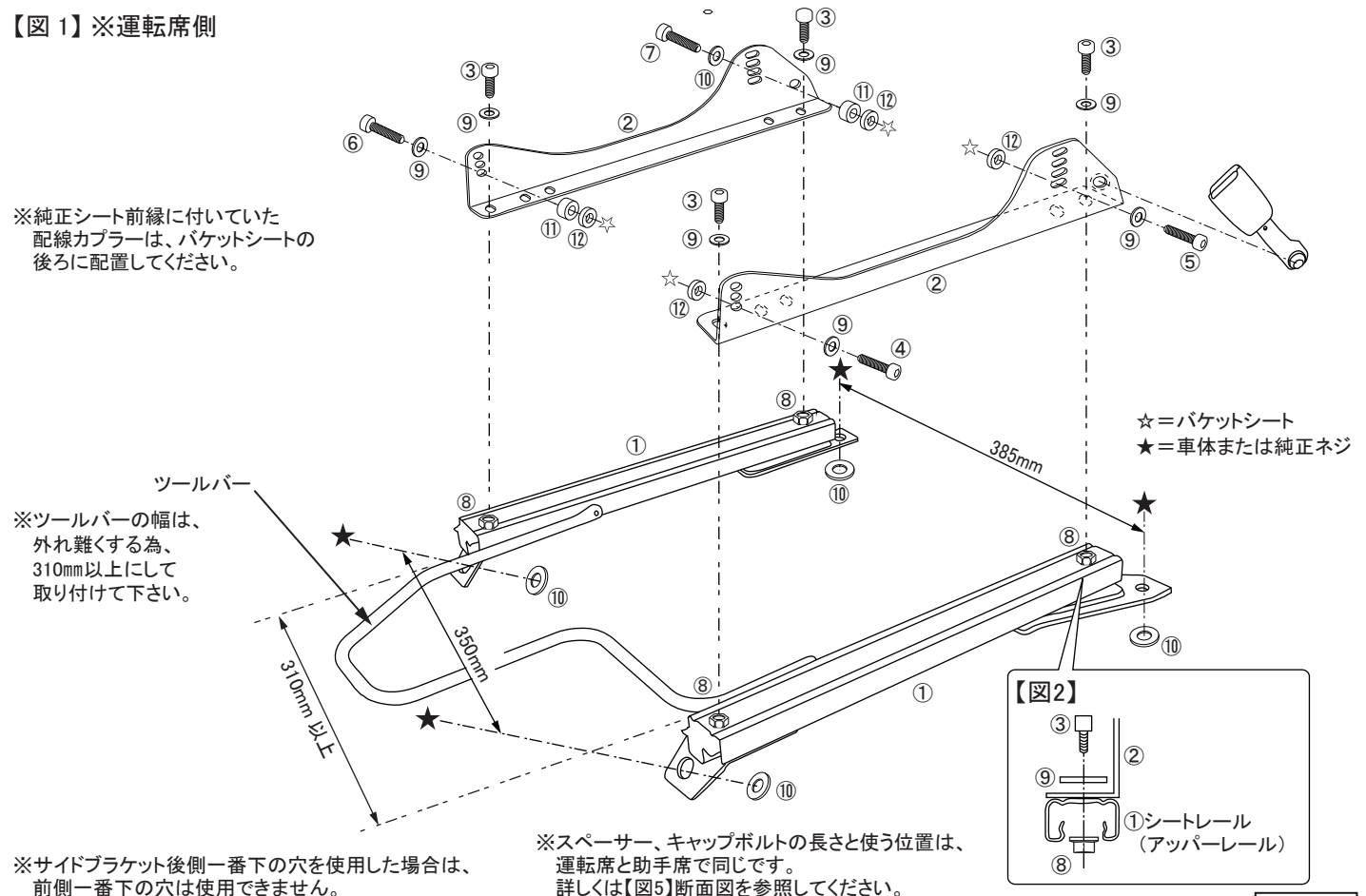
■構成部品

No.	部品名称	仕様	数量	No.	部品名称	仕様	数量
①	シートレール	鉄製 黒塗装	1	⑨	ワッシャー	M8×18×1.6	8
②	サイドブラケット (L/R)	鉄製 黒メッキ加工	1set	⑩	ワッシャー	M18×30×3.2	4
③	キャップボルト	M8×16	4	⑪	アルミスペーサー	10mm	2
④	キャップボルト	M8×25	1	⑫	アルミスペーサー	5mm	4
⑤	キャップボルト	M8×30	1	⑬	ゴム板	t5×20×50	1
⑥	キャップボルト	M8×35	1	⑭	スポンジテープ	140mm	2
⑦	キャップボルト	M8×40	1				
⑧	ナット	M8	4				

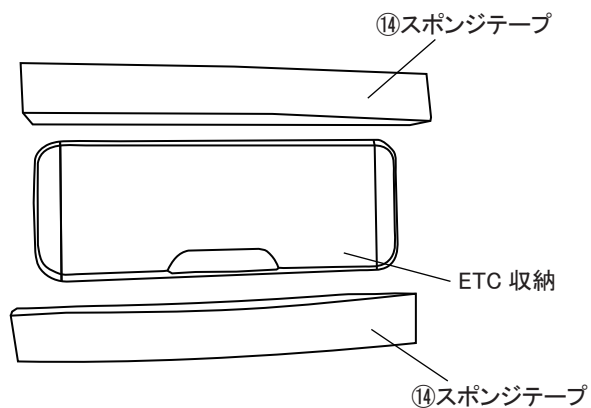
■取付け手順

1. 車体から純正シートをシートレールごと外し、シートレールからシートベルトバックルを取り外してください。(※純正シートは保管して下さい。)
2. 図2を参照し、③キャップボルト、⑧ナット、⑨ワッシャーを使用し、①シートレール本体に②サイドブラケットを取り付けて下さい。
3. ④キャップボルト、⑤キャップボルト、⑨ワッシャー、⑫アルミスペーサーを使用し、②サイドブラケットにパケットシートとシートベルトバックルを取り付けてください。(センターコンソール側)
4. ⑥キャップボルト、⑦キャップボルト、⑨ワッシャー、⑪アルミスペーサー、⑫アルミスペーサーを使用し、②サイドブラケットにパケットシートを取り付けてください。(ドア側)
5. 図4を参照し、シートレールを車体に固定する前にシートレール前側の穴のピッチを350mm、後側の穴のピッチを385mmに調整してください。
6. 車体と①シートレールの間に⑩ワッシャーを入れ、運転席は左側後方、助手席は右側後方を最初に仮止めし、純正ネジを使用し、4ヶ所を車体に固定してください。
7. シートレールにガタツキが無いことを確認しつつ、各ボルトを本締めしてください。
8. シートを前に出した際、センタートンネルの盛り上がりでシートレールが当たる部分に、⑬ゴム板を貼って車体側を保護してください。
9. ドアトリム、バックトリム、リアコンソールボックスにパケットシートのショルダー部分が当たらないことを確認し、作業終了です。パケットシートのショルダー部分が当たるとは、再度当たらないように取り付けてください。
10. 図3を参照し、シートを一番後ろにした際、シエルとバックトリムにあるETC収納のフタが干渉する場合は、⑭スポンジテープを貼って保護してください。

【図1】※運転席側



【図 3】

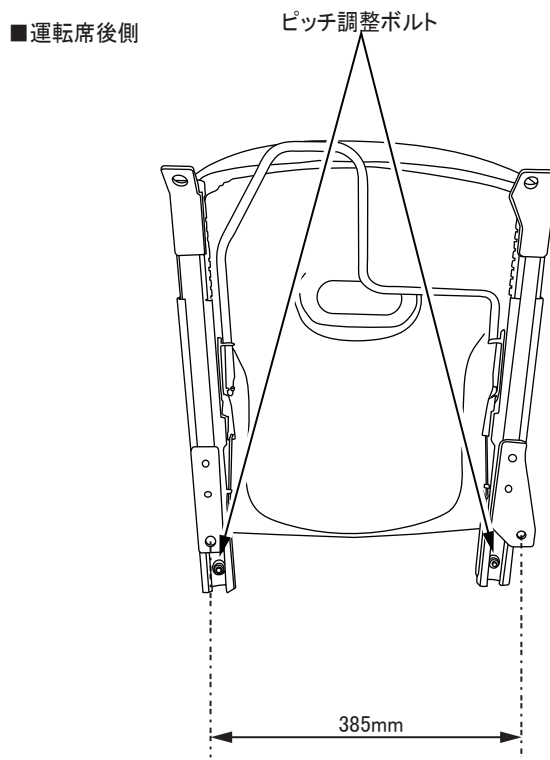
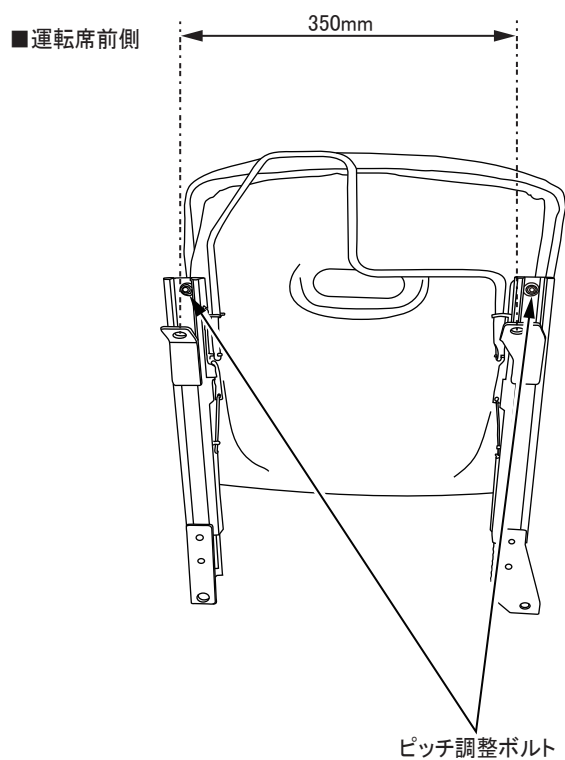


※シートを一番後ろにした際、シートシェルとバックトリムにあるETC収納のフタが干渉する場合は、⑭ スポンジテープを貼って保護してください。

【図 4】

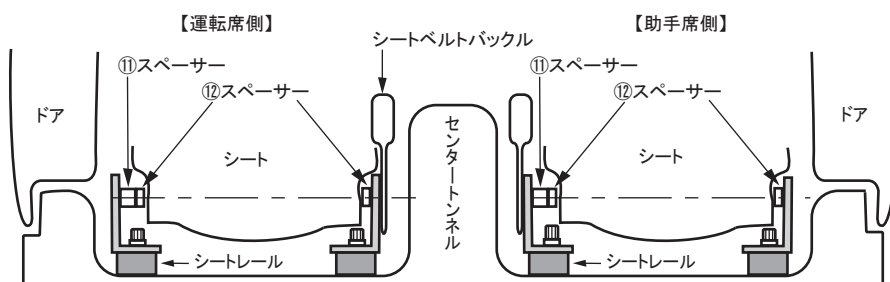
※運転席、助手席共にシートレール間のピッチは同じです。

※ピッチを調整する時は、必ずシートレール、サイドブラケット、バケットシートを装着した状態で、図示されたシートレールとサイドブラケットを留めているボルトを緩めて調整してください。



【図 5】断面図

※車体前側から見た図



オートエクゼ バケットシート TYPE-A7



保安基準適合について

本製品は、(株)オートエクゼが(株)ファトラスタイリングにエスケレート※1(ESQUELETO)TYPE-7※2 をベースに表皮及びウレタンの意匠をオートエクゼオリジナル仕様にて製造委託したオートエクゼ TYPE-A7 です。ベースである(株)ファトラスタイリングのエスケレート TYPE-7 の保安基準適合内容および TYPE-A7 の概略仕様を以下に記します。

なお、別売りの専用シートレール(エスケレート ESQUELETO 製シートレール)と共に正しく適合車両へ装着された状態を前提としています(指定以外のシートレールとの装着、あるいは適合車以外への装着では保安基準適合は担保されません)。

※1 ESQUELETO エスケレートは、(株)ファトラスタイリングのブランド名です。

※2 ESQUELETO エスケレート・バケットシート分類 第二群 TYPE-5 第一類 TYPE-7

【摘要】

	バケットシート	シートレール	適 合
運転席	オートエクゼTYPE-A7/MND1970-03 ESQUELETOエスケレートTYPE-7派生モデル [ASEA基準登録証=ESQUELETO製造番号] 製品に個別識別シールにて管理	オートエクゼTYPE-A7(MND1970-03)専用/MND1975 ESQUELETOエスケレート「ND専用シートレール」同一品 [ASEA基準登録証=ESQUELETO製造番号] 製品に個別識別シールにて管理	マツダ ロードスター DBA-ND5RC DBA-NDERC 5BA-ND5RC 5BA-NDERC 5BA-ND5RE 5BA-NDERE
助手席	オートエクゼTYPE-A7/MND1980-03 ESQUELETOエスケレートTYPE-7派生モデル [ASEA基準登録証=ESQUELETO製造番号] 製品に個別識別シールにて管理	オートエクゼTYPE-A7(MND1980-03)専用/MND1985 ESQUELETOエスケレート「ND専用シートレール」同一品 [ASEA基準登録証=ESQUELETO製造番号] 製品に個別識別シールにて管理	

【準拠法規(保安基準)と試験報告】

	法 規		項 目	オートエクゼ TYPE-A7 ESQUELETO 分類 [第二群 TYPE-5 第一類 TYPE-A7]
	ECE 協定規則	国内保安基準		
1	ECE No.17	22 条の 4 細目告知 別添 34	ヘッドレスト高さ R ポイントからの寸法が決められている。800mm 以上	800
2	ECE No.17 6.3.	22 条 細目告知 別添 30	座席取付装置、調整機構、ロック機構 及び移動機構の強度試験 前面衝突を模擬して、30ms の間 20G 以上の減速度をくわえる ものとする。	合 格
3	ECE No.14 6.1.	22 条の 3 細目告知 別添 31	座席ベルト取付装置の強度試験 人体を想定したブロックを使い、3 点式にてショルダー13500N、 ラップ 13500N+シート重量 20 倍の荷重を負担し、規定時間保持 (0.2 秒)すれば可。(13500N≒1350kgf)	合 格
4	ECE No.17 6.2.	22 条 細目告知 別添 30	座席背もたれ及びその調整機構の強度試験 R ポイントの回りに 530Nm のモーメントを生成する方向に負 担を、三次元マネキンのバックパンを通して座席背もたれフレ ームの上部に向けてかける。	合 格
5	ECE No.17 6.4.	22 条の 4 細目告知 別添 34	頭部後傾抑止装置の性能試験 R ポイントまわりに 373Nm のモーメントが生じるような荷重 を 3 次元マネキン背面を介して後方に加え、マネキン頭部の荷 重を 890Nm までかける。その際の変位量が 102mm 以下になる こと。	
6	ECE No.17 5.4.	22 条の 4 細目告知 別添 34	頭部後傾抑止装置の前方衝撃吸収試験 頭部モデルが 24.1km/h で衝突した際に 3msec 以上 80G を超え ないこと。	合 格
7	ECE No.17 5.4.	22 条の 4 細目告知 別添 34	頭部後傾抑止装置の後方衝撃吸収試験 ヘッドレストインパクトエリアで頭部モデルが 24.1km/h で衝 突した際に 3msec 以上 80G を超えないこと。	合 格
8	ECE No.21 5.7.	22 条 細目告知 別添 30	シートバック後面衝撃試験 シートバックは、規定のエリアで頭部モデルが 24.1km/h の衝撃 した際に 3msec 以上 80G を超えないこと。	合 格
9		20 条 別添 27	内装材料の難燃性 燃焼速度の最大値が 100mm/min を超えてはいけない。また試 験片の燃焼が 60 秒を経過する前に停止し、かつ燃焼した長さが 50mm 未満である場合は本技術基準に適合したものとみなす。	合 格
10	ECE No.17 5.1.4.	22 条 細目告知 別添 30	シートバック後部表面の突起 曲率半径(以下 R)5.0 以上あれば全ての場所をクリアできる。(正 確には場所ごとに違い、R2.5~5.0)	合 格

【オートエクゼ TYPE-A7 識別説明】

ASEA 基準登録証=ESQUELETO 製造番号

ASEA 基準登録証および ESQUELETO 製造番号は、シートシェル右側面にあります(運転席/助手席同一)。シートごとに同一の固有番号です。

バケットシートモデル名
Type-A7



外観(右側面)

外観(前面)

写真は運転席(助手席はショルダー部のベルトホルダー位置が異なります)。

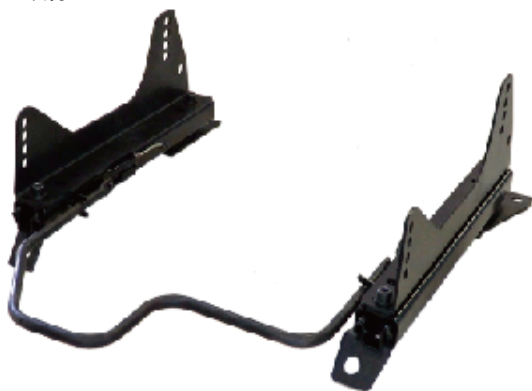


背面クッション、ランバーサポート、座面クッション着脱式です。座面(クッション取外し時)ベルトホルダーがあります。



【オートエクゼ シートレール(TYPE-A7 専用)識別説明】

外観



ASEA 基準登録証=ESQUELETO 製造番号

ASEA 基準登録証はシートレール外側部(運転席は右/助手席は左)に 1 箇所。ESQUELETO 製造番号は、シートレール・サイドブラケットの両側面(1 セットにつき 4 箇所)あります。すべて同一の固有番号です。サイドブラケット両側面に「ESQ」刻印あります。

【販売店様へ】

本書は、必ずお客様へお渡しください。

【お客様へ】

本書は、車検証と共に保管ください。

【本製品の問い合わせ窓口/発売元】

〒135-0051

東京都江東区枝川 2-15-8

株式会社オートエクゼ

TEL 03-6458-7251

FAX 03-6458-7261

(製造事業者)

〒412-0046

静岡県御殿場市保土沢 1157-812

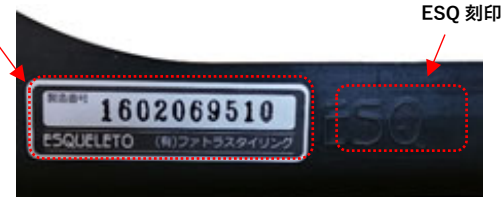
株式会社ファトラスタイリング



シートレール左側面



シートレール右側面



サイドブラケット右側面

